

一級自動車工学科・自動車整備科

2023年度

授業計画

時期	1年B巡	単元	実習	教科名	エンジン分解組立-Ⅱ		
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	3級ガソリンエンジン エンジン分解組立Ⅰレポート		発行日	2023年4月1日	
総時限	16時限		教科担当	矢萩	●	■	
				当	1年担当	●	■

1. 指導教員の実務経験

自動車整備士としてエンジン装置分解点検整備の実務経験がある教員によりエンジンの構造、作動、整備作業について指導する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- ① エンジンの内部構造を理解する。
- ② エンジン内部主要部品、潤滑系、冷却系の名称、構造、作動、特徴を理解する。
- ③ エンジンの分解組立整備手順と注意項目を習得する。
- ④ 一般工具、特殊工具の取扱いを習得する。

3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来ようになるのか）

- ① エンジンの内部構造が解る。
- ② エンジン内部主要部品、潤滑系、冷却系の名称、構造、作動、特徴が解る。
- ③ エンジンの分解組立手順と注意項目が解る。
- ④ 一般工具、特殊工具、計測機器の取扱いが正しくできる。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

・実習履修試験での得点評価

整備科60点以上で合格

工学科70点以上で合格

80点以上：「優」 60点以上（工学科は70点以上）：「良」 60点未満（工学科は70点未満）：「未」

再試験合格の場合得点に関わらず：「可」 再試験不合格の場合、学校長の権限により判定試験を実施し、合格の場合「可」

《実技試験 配点：50点 試験時間10分》

《筆記試験 配点：50点》

① 交換を想定しタイミングチェーン脱着

① エンジン整備に関する筆記問題（20問）

② 部品名称（10問）

5. 準備学習

エンジンの基礎知識を事前に読んでおく事。

安全テキストでボルト・ナットを緩める時の注意事項を熟読して理解しておく事。

※●⇒実務経験がある教員

※■⇒日産資格保持者

